

港区派遣型一時保育・育児支援家庭訪問 あい・ぽーと子育てサポート事業

利用会員の皆様へ カバイ通信 第25号

「カバイ」とは、ニュージーランドのマオリ語で「ありがとう」という意味です。この事業は、ニュージーランドのプレイセンターの活動に学ぶ面もあって、マオリ語を用いています。

2012年8月15日

特定非営利活動法人あい・ぽーとステーション発行

代表理事：大日向 雅美・新澤 誠治

住所：〒107-0062

東京都港区南青山 2-25-1

電話：03-5785-1577

FAX：03-5786-3264

「カバイ通信」は、2月・5月・8月・11月との15日に発行します。

ホームページから、ご覧になれます。http://www.ai-port.jp/



◆◆会員の皆様からのお声◆◆

～利用会員より～

家の仕事が忙しく、本当に手の離せない数時間に来ていただくという利用の仕方でもでき、とても助かっています。息子も支援者さんを「お母さんのお友だち」と思っているようで、いっしょに遊んでもらうのを楽しみにしています。
(三笠さんより)

歯科への数時間から夕食会等の長時間まで幅広く利用しています。保育記録には乳幼児の娘が支援者さんと楽しく過ごしている様子が伺え、自宅保育して頂ける気軽さと安心を兼ね備えたサポートに大変感謝しております。
(牛嶋さんより)

～支援会員より～

3歳から小学生の男の子を何人が支援しています。保育園や習い事への送迎です。お母さんには「今日は行きたくな～い」なんて甘えている子供たちも、私の前ではとてもお兄さんになってくれます。少し緊張感がある関係ですが、支援の終わりには、ちゃんとお見送りをしてくれる“よい子たち”です！
(伊藤さんより)

生まれたての時から支援させて頂いているふたごちゃんももう直ぐ9ヵ月。18年間のふたごの子育てで気づけたことを支援に生かすつもりが、気づけなかった驚きや喜びに気づかせて頂く毎日です。彼らの18年後。優しい未来でありますように。
(佐藤さんより)

◆◆利用会員さまへのお願い◆◆

病後児保育に関するお願い

夏本番ですね。暑さで体力がおちれば、お子様も病気にかかりやすくなります。病後児保育を利用する場合は、「会員のしおり」にも記載の通り、「港区病後児保育派遣利用連絡票」の届けが必ず必要となります。また、実際に病後児保育を利用しなかった場合でも、医師に「港区病後児保育派遣利用連絡票」を記入していただいた時には、お手数ですが事務局までご連絡ください。

尚、感染拡大を防ぐ観点から、利用会員の皆様には下記の点についてご協力願います。

- 病状が不安定（高熱など）または感染の恐れがある場合のご利用はご遠慮ください。
- 保護者の急病時の保育などの場合は、お子様の体調についても十分に確認をし、別室に保育場所を設けるなど感染を防ぐご配慮をお願い致します。
- 支援会員本人もしくはその家族が感染症に感染した場合、1週間前後支援をお休みさせていただきます。利用会員様へは速やかにご連絡を差し上げますので、ご了解ください。
- その他、支援の依頼をする際は、事前にお子様（ご家族）の体調についてお伝えくださることなど、日頃から心がけてくださいますよう、お願いいたします。

◆◆事務局から◆◆

支援会員のご紹介について

まだご協力いただける支援会員の方が見つからず、お待たせしてしまっている皆様、ご要望にお応えできず大変申し訳ありません。引き続きご希望に沿う支援者の方をお探ししていきたいと思っております。まだ支援会員の方をお探しできていない場合も、お困り事がございましたら可能な限り対応させていただきたいと思っておりますので、事務局までお問い合わせください。

地震が原因によるケガも保障できることになりました

2011年4月より、地震が原因によるケガも保障できることになりました。

- 例)・地震で大きく揺れた時にふらついて転倒し、頭を強く強打した。
- ・地震の揺れで、遊んでいる子どもたちが折り重なって倒れたときに打撲や捻挫をした。

事前打合せの結果報告について

支援会員と事前打合せをされましたら一週間以内に事務局へ結果をご報告下さい。この報告がないと利用されないものとみなし、支援会員に他の利用会員を紹介することもありますので、必ずご連絡をお願い致します。
(事前打合せ後一週間以上経った方でも、結果報告がまだの方は至急ご連絡下さい。)

*「カバイ」通信は、8月、11月、2月、5月の各15日に発行しますので、ホームページからご覧下さい。(http://www.ai-port.jp/)尚、ご覧頂けない場合は、FAX又はご郵送いたしますので、お手数ですがお電話にて事務局までお知らせ下さい。

(人材養成事業推進室室長 古閑)